

# 株主通信

2016年3月1日▶2017年2月28日



## 顧客支持NO.1の都市型スーパーセンターへの挑戦



株式会社スーパーバリュー  
<http://www.supervalue.jp/>

証券コード:3094

## 株主の皆様へ

To Our Shareholder

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

最近の景気動向は、企業業績や雇用情勢の改善により緩やかながらも回復を続けておりますが、米国のトランプ大統領による政策の影響は未知数である上、世界経済には様々なリスクが懸念され、先行きの不透明感が強まっております。また、人材不足と人件費の上昇は、業種・業態を超えて各企業の一層大きな課題となっており、当社を取り巻く環境は、依然として厳しい状況が続くものと予想されます。

私ども株式会社スーパーバリューは、このような経営環境においても、常にお客様に目を向けた店舗運営を最重要視し、お客様から絶大な信頼とご支持をいただける店舗、企業であり続けることに注力してまいります。

当期(2017年2月期)におきましては、利益改善に向けた取り組みと「よい商品をより安く」を軸に、将来を見据えて様々な「改革」を進めてまいりました。少しずつではありますが成果も表れ始めており、増収増益を達成することができました。本年度(2018年2月期)は、さらなる業績改善を目指し、当社の強み

である「店舗主導主義」において、標準化された仕組みを土台に各店舗の独自性が最大限発揮できるようなオペレーションの再構築を進め、同時にそれを補うシステム面の再整備に向けた準備を進めてまいります。また、本年度の新規出店につきましては、食品スーパーを中心に年間4店舗の出店を予定しているほか、一部店舗のリニューアルも計画しております。

今後も、これまで築いてまいりました価格・品揃え・活気で圧倒する「スーパーバリューの強み」はさらに伸ばし、変えるべき部分は大胆に改革を進め、着実な成長と安定した経営を継続できる利益体質の「強い会社」を目指し邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、これからも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役執行役員社長  
**岸本 圭司**

2017年5月

## 経営理念

### 顧客支持 No.1 店舗の拡大と維持

#### モットー

- お客様第一主義の徹底
- よい商品をより安く
- 顧客満足度の高いサービスの提供

## 企業理念

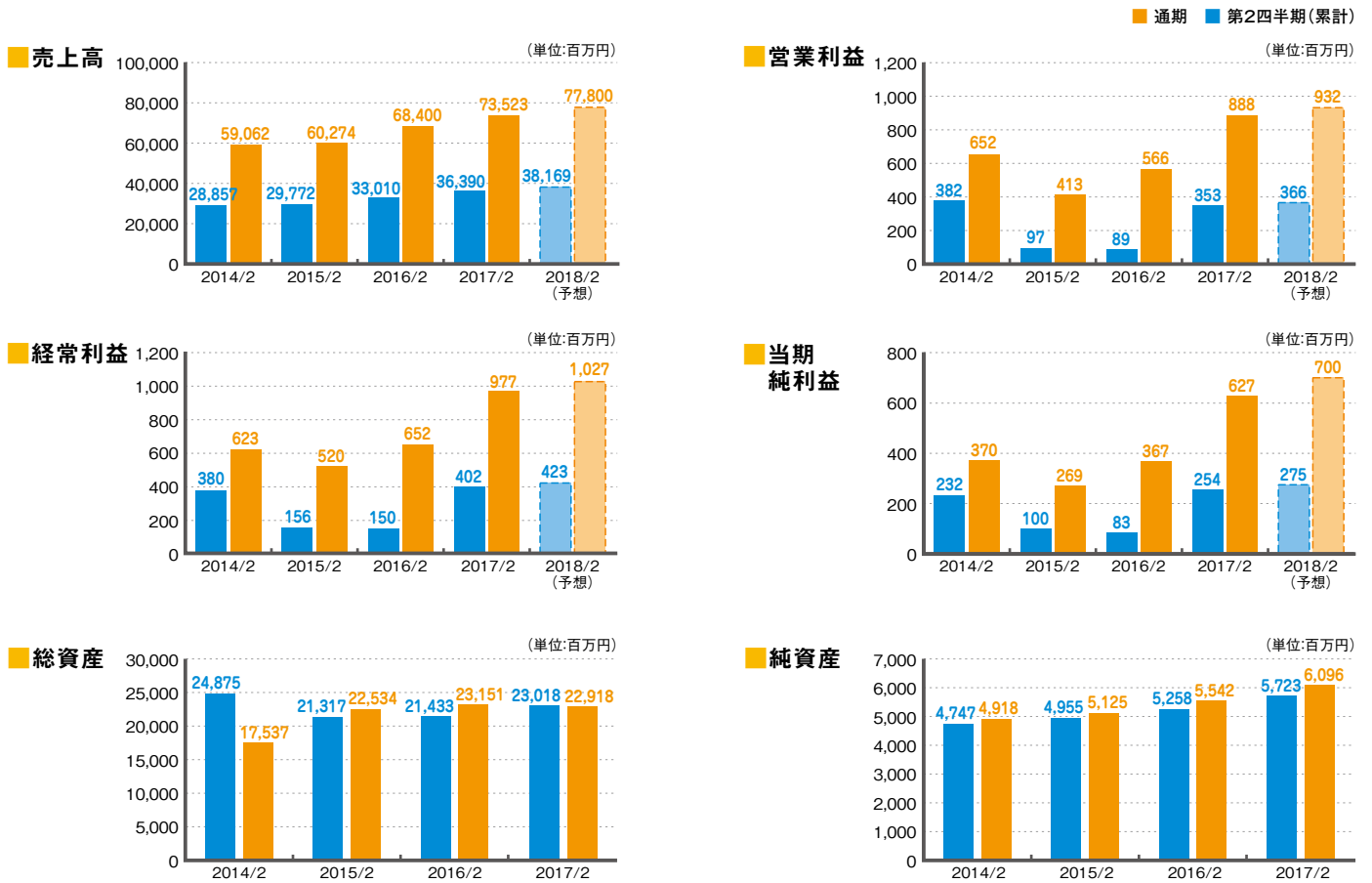
- 生活に豊かさと利便性をもたらす店舗展開による地域社会への貢献
- コンプライアンスの徹底およびCSR(企業の社会的責任)への取り組み
- ステークホルダー(顧客・株主・取引先・従業員)への利益還元

## 店舗展開 28店舗 (2017年5月23日現在)



# 決算情報

## Financial Highlights



### 営業概況

当事業年度におきましては、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、個人消費には期待されるほどの改善は見られず、消費の二極化がより鮮明となる中、企業間の競争は激しさを増し、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような環境の中、当社では、低価格の商品と品質の高い商品をバランス良く品揃えすることで、“価格”と“こだわり”それぞれを重視するお客様の満足度を充足してまいりました。また、2016年3月1日より店舗の営業時間を1時間延長し、お客様の利便性向上を図るなど、お客様のニーズにお応えする店舗づくりも進めてまいりました。そうした中、人件費の上昇など経費増への対応と将来を見据え、シェア拡大から利益改善を重視した方針に転換し取り組みを進めた結果、既存店売上高は前期比100.1%となりました。

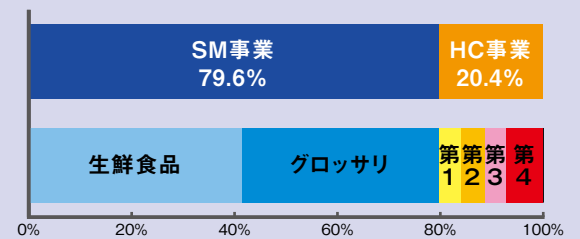
利益面では、利益改善と「よい商品をより安く」の観点から仕入面の見直し及びロス対策等に取り組んだ結果、売上総利益率は前期を0.5ポイント上回る21.6%を確保することができました。

経費面では、新卒社員23名の入社及び全体的な賃金の上昇に伴う人件費の増加、当事業年度の新店に係る開店一時経費57百万円の発生、前事業年度に出店しました新店4店舗の経費増等により、販売費及び一般管理費は前期比108.4%と増加いたしました。

店舗展開におきましては、新規に1店舗を出店し、当事業年度末の店舗数は28店舗となりました。また、草加店において、食品売場の拡大及び品揃えの拡充を中心にお客様がよりお買い物しやすい売場づくりを目的として、2016年4月に店舗改装を実施いたしました。

以上の結果、売上高は735億23百万円(前期比7.5%増)、営業利益は8億88百万円(前期比56.8%増)、経常利益は9億77百万円(前期比49.8%増)、当期純利益は6億27百万円(前期比71.0%増)となりました。

### 品目別売上高構成比



	売上高 (単位:百万円)	構成比
生鮮食品 (青果、精肉、鮮魚、惣菜)	30,346	41.3%
グロサリー (加工食品、米、酒、日配品)	28,208	38.3%
<b>SM事業 計</b>	<b>58,555</b>	<b>79.6%</b>
第1グループ (日曜大工用品、園芸用品など)	3,189	4.3%
第2グループ (ペット用品、レジャー用品など)	3,410	4.7%
第3グループ (家電製品、インテリア用品など)	3,011	4.1%
第4グループ (家庭・日用雑貨、文具など)	5,339	7.3%
その他 (切花など)	17	0.0%
<b>HC事業 計</b>	<b>14,968</b>	<b>20.4%</b>
<b>売上高合計</b>	<b>73,523</b>	<b>100.0%</b>



(単位: 百万円)

## 貸借対照表

	前々期末 2015年2月28日	前期末 2016年2月29日	当期末 2017年2月28日
<b>資産の部</b>			
流動資産	7,900	5,754	5,546
固定資産	14,633	17,397	17,372
有形固定資産	10,194	12,645	12,635
無形固定資産	54	47	209
投資その他の資産	4,385	4,703	4,527
<b>資産合計</b>	<b>22,534</b>	<b>23,151</b>	<b>22,918</b>
<b>負債の部</b>			
流動負債	13,616	10,585	9,665
固定負債	3,792	7,023	7,156
<b>負債合計</b>	<b>17,409</b>	<b>17,608</b>	<b>16,822</b>
<b>純資産の部</b>			
株主資本	5,116	5,534	6,087
資本金	373	374	374
資本剰余金	282	282	282
利益剰余金	4,460	4,877	5,431
自己株式	△ 0	△ 0	△ 0
新株予約権	8	8	8
<b>純資産合計</b>	<b>5,125</b>	<b>5,542</b>	<b>6,096</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>22,534</b>	<b>23,151</b>	<b>22,918</b>

### 財政状態

資産／現金及び預金の減少(1億35百万円減)、未消費税等の減少(1億58百万円減)、減価償却費の計上8億49百万円及び新規出店に係る有形固定資産の増加(7億70百万円増)などにより、前事業年度末に比べ2億33百万円減少し、229億18百万円となりました。

負債／支払手形及び買掛金の減少(1億73百万円減)、未払消費税等の増加(4億91百万円増)、借入金の減少(10億16百万円減)などにより、前事業年度末に比べ7億86百万円減少し、168億22百万円となりました。

純資産／当期純利益6億27百万円及び第20期期末配当金73百万円の計上により、前事業年度末に比べ5億53百万円増加し、60億96百万円となりました。

(単位: 百万円)

## 損益計算書

	前々期 2014年3月1日～ 2015年2月28日	前期 2015年3月1日～ 2016年2月29日	当期 2016年3月1日～ 2017年2月28日
売上高	60,274	68,400	73,523
売上原価	47,501	53,993	57,648
売上総利益	12,773	14,406	15,874
営業収入	293	304	343
営業総利益	13,066	14,711	16,218
販売費及び一般管理費	12,653	14,144	15,329
営業利益	413	566	888
営業外収益	164	175	181
営業外費用	57	89	92
経常利益	520	652	977
特別利益	15	—	—
特別損失	66	41	6
税引前当期純利益	468	611	970
法人税、住民税及び事業税	176	252	331
法人税等調整額	22	△ 7	11
当期純利益	269	367	627

(単位: 百万円)

## キャッシュ・フロー計算書

	前々期 2014年3月1日～ 2015年2月28日	前期 2015年3月1日～ 2016年2月29日	当期 2016年3月1日～ 2017年2月28日
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,066	△ 1,746	2,231
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,223	△ 2,596	△ 921
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,264	1,472	△ 1,445
現金及び現金同等物の増減額	3,107	△ 2,870	△ 135
現金及び現金同等物の期末残高	4,152	1,282	1,146

### キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前当期純利益9億70百万円、減価償却費8億49百万円、未払消費税等の増加額6億50百万円などにより、22億31百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、新規出店等に伴う有形固定資産の取得7億7百万円及び新規出店等に係る差入保証金の差入62百万円などにより、9億21百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の純減額10億16百万円及びリース債務の返済による支出3億55百万円などにより、14億45百万円の支出となりました。

これらの結果、当事業年度末における現金及び現金同等物は、11億46百万円となりました。

## トピックス

### Topics

#### 川口伊刈店がオープンしました!

住 所: 埼玉県川口市伊刈950-1  
T E L : 048-423-3900(代)  
営業時間: 10:00～21:00

2016年10月21日に、食品スーパー店舗の「SuperValue 川口伊刈店」を新規出店いたしました。

近隣の「SuperValue 川口前川店」とのドミナントで地域シェアNo.1を目指します。

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。



#### 練馬大泉店がリニューアルオープンしました!

2017年3月25日、練馬大泉店がリニューアルオープンいたしました。

今回のリニューアルでは、食品売場を拡大し品揃えの拡充を行ったほか、全体的に通路幅を広く確保し回遊性の向上を図りました。また、冷蔵ケース等の設備更新も合わせて行い、よりお買い物しやすい売場に生まれ変わりました。

お客様からは大変ご好評いただいております。毎日賑わいのある売場となっております。



# 会社情報

## Corporate Data

### ■ 会社概要

商号 株式会社スーパーバリュー  
本社 〒362-0034  
埼玉県上尾市愛宕三丁目1番40号  
TEL: 048-778-3222(代) FAX: 048-778-3324  
設立 1996年3月18日  
創業 1996年7月21日  
資本金 3億7,401万円  
主たる事業 食品スーパーとホームセンターを併設した複合型小売店舗及び、  
食品スーパー単独の小売店舗の経営  
従業員数 正社員: 555名  
契約・嘱託社員、パート及びアルバイト: 1,913名(8時間換算)  
※2017年2月28日現在  
主要取引銀行 三菱東京UFJ銀行／三井住友銀行／  
みずほ銀行／武蔵野銀行／埼玉りそな銀行／  
足利銀行／商工中金／群馬銀行

### ■ 役員

代表取締役 執行役員会長 …… 岸 本 七 朗  
代表取締役 執行役員社長 …… 岸 本 圭 司  
取締役 常務執行役員 …… 中 谷 圭 一  
取締役 執行役員 …… 鈴 木 和 弥  
取締役 …… 飯 野 忠 行  
常勤監査役 …… 小 森 谷 繁 行  
監査役 …… 小 崎 光 明  
監査役 …… 間 宮 俊 幸  
執行役員 …… 菅 又 茂 雄

## 株式関連情報

### Stock Information

#### ■ 株式の状況

<2017年2月28日現在>\*株式分割前  
発行可能株式総数……………7,200,000株  
発行済株式総数……………2,111,100株  
株主数……………1,031名  
<2017年3月1日現在>\*株式分割後  
発行可能株式総数……………21,600,000株  
発行済株式総数……………6,333,300株

#### ■ 大株主の状況 (2017年2月28日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社ライト経営	706,600	33.47
有限会社ドクターホールディングス	375,000	17.77
川畑 博士	315,000	14.92
スーパーバリュー従業員持株会	136,930	6.49
個人株主	62,900	2.98
川畑 昭子	54,700	2.59
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	28,600	1.35
株式会社ジャバンミート	20,200	0.96
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505224	20,000	0.95
田幡 徹夫	14,800	0.70

#### ■ 株主の皆様への配当金について

当社は、将来の事業展望と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様に対して適正かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

当期の配当につきましては、増収増益となりましたので、普通配当を10円増配し1株当たり45円、また創業20周年を迎えましたので記念配当10円を加えまして、1株当たり55円の配当といたしました。この結果、配当性向は18.5%となります。

次期につきましては、当社は2017年3月1日に1株につき3株の割合をもって株式分割を行いましたので、1株当たり19円を基本としつつ、上記の基本方針と共に業績の成果等を考慮して行ってまいります。

	1株当たり 配当額	配当性向
2014年2月期	30円	17.1%
2015年2月期	33円	25.8%
2016年2月期	35円	20.1%
2017年2月期	55円	18.5% *記念配当10円含む

◆株式分割(1株→3株):2017年3月1日◆

2018年2月期	19円	17.2% (予想)
----------	-----	------------

### 株主メモ

決算期 毎年3月1日から翌年2月末日まで  
定時株主総会 毎年5月開催  
株主配当金 毎年2月末日の株主名簿に記録された株主様又は登録質権者にお支払いいたします。  
中間配当金 実施する場合には、毎年8月31日の株主名簿に記録された株主様又は登録質権者にお支払いいたします。  
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話照会先 ☎ 0120-782-031  
ホームページURL <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>  
単元株式数 100株  
公告の方法 日本経済新聞  
上場証券取引所 東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)  
証券コード 3094

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】  
証券会社の口座をご利用されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社の口座をご利用されていない株主様は、左記の電話照会先までご連絡ください。

#### ▶ IRサイトのご案内

当社ホームページ内の“企業情報”に、当社の最新IR情報を掲載しております。ぜひご活用ください。

ホームページURL <http://www.supervalue.jp/>

#### ◆ お問い合わせは、下記まで◆

### 株式会社スーパーバリュー

〒362-0034 埼玉県上尾市愛宕三丁目1番40号  
バリュープラザ上尾愛宕店2階  
TEL: 048-778-3222(代) E-mail: [ir@supervalue.co.jp](mailto:ir@supervalue.co.jp)